

教養文化研究所所員 2014年度業績一覧

青山 征彦

【著書】

『越境の対話と学び』（共著）（印刷中，新曜社）。担当部分は全体の編集（香川秀太と連名）および，序章「異質なコミュニティをまたぐ，つなぐ」（香川秀太と連名），1章「越境と活動理論のことはじめ」，10章「デザインにおける越境をめぐってーロボットをデザインしたのは誰か」（小池星多と連名）。

【口頭発表】

「学習を再定義する：歴史と協働の中の学びへ」（2014年9月，日本認知科学会第31回大会ワークショップ，於 名古屋大学） 企画（香川秀太と連名）と司会を担当。

「コミュニティを編み直す：研究／研究者の意義をめぐって」（2014年10月，日本質的心理学会第11回大会シンポジウム，於 松山大学） 企画（香川秀太・岡部大介と連名）と司会を担当。

「状況論の未来へ 上野直樹とともに」（2015年3月，日本認知科学会教育環境のデザイン研究分科会・I S C A R - A s i a 共催によるシンポジウム，於 筑波大学東京キャンパス） 企画（岡部大介と連名）と司会を担当。

【社会活動】

「言語活動の一步先へ」（2014年4月，瑞穂町立瑞穂第二中学校 校内研修）

「君もだまされてしまうのか？心理学からの挑戦状」（2014年9月，子ども大学はんのう，於 駿河台大学，永作稔と連名）

「社会のかたちを考える」（2015年3月，豊岡プチ大学第30期「共に生きていく社会へ向けて」，於 駿大ふれあいハウス）

【現在の研究テーマ】

コミュニティの中での学びや熟達，メディアの使用について

明石 真和

【現在の研究テーマ】

ドイツ語学，ドイツの文化

秋池 宏美

【現在の研究テーマ】

子供の性的人権の研究

教育関係の教育政治学研究

天野 宏司

【社会活動】

秩父市アニメツーリズム実行委員会

飯能市アニメツーリズム実行委員会

【現在の研究テーマ】

近代の歴史地理学, アニメツーリズム

天野 武男

【翻訳】

- ・ Seisho Kyouiku (April-May-June): Retracing the Story of God
Lessons 9-10-11 (pp. 25-33) It Sounds, "It Was Good."
Japan Baptist Convention, Saitama, Japan 2014
- ・ Seisho Kyouiku (July-August-September): The God of Abraham, Isaac, and Jacob
Lessons 22-23-24 (pp. 20-26) Be a Blessing
Japan Baptist Convention, Saitama, Japan 2014
- ・ Seisho Kyouiku (October-November-December): Promise of Blessing
Lessons 35-36-37 (pp. 22-28): Waiting for Prince of Peace
Japan Baptist Convention, Saitama, Japan 2014
- ・ Seisho Kyouiku (January-February-March): Returning to the Lord
Lessons 48-49-50 (pp. 19-24): A Fashionable Master
Japan Baptist Convention, Saitama, Japan 2014

【社会活動】

- ・ 飯能市廃棄物減量等推進審議会会長 2010年10月1日～2015年4月30日まで

【現在の研究テーマ】

- ・ 新約聖書におけるパウロ書簡

・「ヨハネの黙示録」に出る象徴的数字

飯田 悠佳子

【口頭発表】

「子どもの自閉症的行動特性と身体運動面の不器用さ」(2015年1月, 教養文化研究所研究発表会, 於駿河台大学)

【社会活動】

所沢市児童生徒体力向上推進委員会 学識経験者委員

名古屋女子大学 ひまわりセミナー「子どもの運動時の配慮・怪我をしないからだつくり」, 講師 (2014年7月)

所沢市立富岡中学校講演会「睡眠と運動・学習」, 講師 (2015年5月)

【現在の研究テーマ】

運動が子どもの睡眠やメンタルヘルスに及ぼす影響について

社会性の発達と運動の不器用さとの関わりについて

市川 紀子

【著書】

井上良二編著・孔炳龍著・市川紀子著・栗原正樹著・森亮太著『新版財務会計論改訂版』(共著)(2014年4月, 税務経理協会)。担当部分は第8章「利益の概念と損益計算」pp. 246-258, 第9章「収益会計」pp. 259-301, 第10章「費用会計」pp. 302-321。

上野清貴編著『会計学説の系譜と理論構築』(共著)(2015年2月, 同文館出版)。担当部分は第7章「スプローズ=ムーニッツと資産負債観」pp. 117-128, 第13章「アンソニーと収益費用観」pp. 207-219。

上野清貴監修『人生を豊かにする簿記—続・簿記のススメー』(2015年3月, 創成社)。担当部分は第3部「簿記の知識を応用する」第1章「投資で社会を元気にする」pp. 137-153。

【学術論文】

市川紀子「財務会計の現代的特質—中心観を基軸とした包括利益に関わる計算体系の検討—」(2014年6月, 『会計・監査ジャーナル』第26巻第6号, pp. 47-55)。

市川紀子「第13章 アンソニーと収益費用観」(2014年9月, 日本会計研究学会第73回大会, 日本会計研究学会スタディ・グループ最終報告書, 上野清貴教授主査『学説研究による会計理論構築の探求』, pp. 6-15)。

市川紀子「第6章 医薬品業界の概要と簿記実務」(2014年8月, 日本簿記学会第30回全国大会, 日本簿記学会簿記実務研究部会最終報告書, 成川正晃教授部会長『業種別簿記実務の研究』, pp. 35-42)。

市川紀子「収益認識基準にみる財務会計の現代的特質—井上良二教授の学説を手がかりに一」(2015年1月, 『産業経理』第74巻第4号, pp. 45-56.)。

【研究ノート】

市川紀子「新地方公会計制度に関する現状と課題」(2014年9月, 『経済研究所所報』第17号, pp. 75-88)。平成24年度特別研究助成費「新地方公会計制度に関する一考察—飯能市財務4表の分析を中心として—」(孔炳龍教授代表, 湯浅由一教授, 狩谷求教授, 市川紀子との共同研究)の成果。

【口頭発表】

上野清貴教授主査・共同報告「学説研究による会計理論構築の探求」(2014年9月5日, 日本会計研究学会第73回大会, 日本会計研究学会スタディ・グループ(上野清貴教授主査)最終報告, 於横浜国立大学)。

成川正晃教授部会長・共同報告「業種別簿記実務の研究」(2014年8月30日, 日本簿記学会第30回全国大会, 日本簿記学会・簿記実務研究部会(成川正晃教授部会長)最終報告, 於神戸大学六甲台キャンパス)。

市川紀子「資格取得への道(将来の夢に向かって)—会計とキャリア教育(中間報告版)—」(2014年6月29日, 簿記教育研究会第46回研究会, 於全国経理教育協会会館)。

市川紀子「どんな資格があるの—会計とキャリア教育(中間報告版②)—」(2014年11月8日, 簿記教育研究会第51回研究会, 於全国経理教育協会会館)。

【社会活動】

埼玉県公衆浴場入浴料金審議会委員

飯能市教育行政の重点施策の評価会 評価者

平成26年度文部科学省委託事業「成長分野等における中核的専門人材養成等の戦略的推進」事業 経理財務開発委員

【その他】

孔炳龍・市川紀子・湯浅由一・狩谷求「新地方公会計制度に関する考察:飯能市財務4表の分析を中心として」(2014年9月, 『経済研究所所報』第17号, pp. 48-50)。

平成24年度特別研究助成費「新地方公会計制度に関する一考察—飯能市財務4表の分析を中心として—」(孔炳龍教授代表, 湯浅由一教授, 狩谷求教授, 市川紀子との共

同研究)の成果。

公益社団法人全国経理教育協会『会計用語集 商業簿記(上級編)/工業簿記』(2015年2月), 原稿執筆協力者。

平成25年度特別研究助成費「大学の地域連携における経済・経営・会計研究の在り方」(大森一宏教授代表, 高垣行男教授, 孔炳龍教授, 市川紀子との共同研究)。

【現在の研究テーマ】

学説研究による会計理論構築の探求

業種別簿記実務の研究

教養としての簿記に関する研究

財務会計論の理論基盤の研究

中心観を基軸とした計算体系の再検討

伊藤 雅道

【著書】

「ハッタミミズ(ハッタジュズイミミズ)」(2014年9月, 環境省編『レッドデータブック2014—日本の絶滅の恐れのある野生生物—7 その他無脊椎動物(クモ形類・甲殻類等)』, p. 57, ぎょうせい) (共著)

【学術論文】

「皇居の大型陸生貧毛類～皇居の生物相調査第Ⅱ期の結果から」(2014年3月, 『国立科学博物館専報』, 第50号, pp. 29-34) (共著)

「The effects of reduced-impact logging practices on soil animal communities in the Deramakot Forest Reserve in Borneo」(2014年8月, 『Applied Soil Ecology』, 第83号, pp. 13-21) (共著)

【口頭発表】

「福島県の森林におけるミミズの放射性セシウム濃度の事故後2年半の変化」(2014年5月, 第37回日本土壌動物学会大会, 於駿河台大学)

【社会活動】

環境省希少野生動植物種保存推進員

飯能市環境審議会委員

入間市環境審議会委員

天覧山谷津の里づくりプロジェクト委員

神奈川県森林生態系効果把握プロジェクト委員会委員

日本科学協会サイエンスメンター

駿河台大学春の公開講座「加治丘陵の自然観察」講師（2014年5月，於駿河台大学）

日本土壌動物学会賞受賞（2014年5月，第37回日本土壌動物学会大会，於駿河台大学）

第3回いるま環境フェア，展示解説（2014年6月，於入間市産業文化センター）

駿河台大学秋の公開講座「加治丘陵の自然観察」講師（2014年12月，於駿河台大学）

国立科学博物館附属自然教育園やさしい生態学講座「土壌動物の生物多様性と生態系機能」講師（2015年2月，於国立科学博物館附属自然教育園）

【その他】

「～学会賞受賞寄稿～ササラダニ，クマムシそしてミミズへ～分類研究をめざす旅～」(2014年8月，『どろのむし通信』第62号，pp. 3-4)

「公開シンポジウム『クマムシの不思議』の開催」(2014年8月，『どろのむし通信』第62号，pp. 6-7)

「みみずくん」(2014年9月，『かんきょうかがくえほん』2014年9月号，学研) (監修)

「シカ食害による森林衰退」(2014年10月，埼玉新聞『県内大学発経世済民』)

【現在の研究テーマ】

大型陸生ミミズ類の自然史研究，里山生態系の生物多様性保全及び自然再生

井上 久士

【現在の研究テーマ】

近代中国政治史，近代日中関係史

岩熊 史朗

【現在の研究テーマ】

パーソナリティの基礎理論

内田 いづみ

【学術論文】

- 内田いづみ「講習会による学習支援効果の分析—情報基礎科目履修者を対象と

してー」(2015年1月、『駿河台大学論叢』第49号, 161-186頁)

【社会活動】

- 入間市「就労支援のための中級パソコン講座」講師

【現在の研究テーマ】

- 情報基礎教育

海老澤 豊

【学術論文】

海老澤 豊「十八世紀英国における異国風牧歌」(2014年7月、『駿河台大学論叢』第48号, 1-26頁)

海老澤 豊「アラン・ラムジーの牧歌」(2015年1月、『駿河台大学論叢』第49号, 111-124頁)

【現在の研究テーマ】

十八世紀英国における牧歌の研究

太田 隆士

【学術論文】

「ブルーノ・タウトとジャポニスム」(2015年1月『駿河台大学論叢』第49号, 69-109頁)

【現在の研究テーマ】

- ・世紀転換期ウィーン
- ・昔話・神話と深層心理学,
- ・ワイマール文化研究

大貫 秀明

【社会活動】

京都賞 「思想・芸術(映画・演劇)部門」 第31回(2015)候補者推薦委員

日本学術会議 健康・生活科学委員会

健康・スポーツ科学分科会関連協力学術研究団体連絡担当委員

舞踊学会常務理事

舞踊学会ニューズレター(編集委員長)

舞踊学会 投稿研究論文査読委員

舞踊学会 第66回学会大会 一般研究発表座長
於：日本女子体育大学 2015. 11. 29
第67回 全国中学校・高等学校ダンスコンクール 審査委員
於：メルパルクホール Tokyo 2015. 11. 23
埼玉県高等学校ダンスコンクール審査委員
於：さいたま市民文化大ホール 2015. 5. 1
日本体育学会体育哲学専門分科会 投稿研究論文査読委員
日本体育・スポーツ哲学会 投稿研究論文査読委員
駿河台大学スポーツ教育センター長

【その他】

日本体育学会体育哲学専門領域 会報 vol. 18(1)
体育哲学考「ここ暫く考えているあれやこれや」 pp. 2-3 2015. 4
報告 2014（平成26）年度 日本学術会議活動報告 舞踊学第37号 p. 143
2015. 3
報告 2013（平成25）年度 舞踊学会 NL 委員会活動報告 舞踊学第37号
p.146 2015. 3

【現在の研究テーマ】

- ① Rudolf von Laban 研究
- ② Human Bodily Movement

大森 一伸

【口頭発表】

第3回 日本トレーニング指導学会大会 2014 年12月20日（土）
「スタティックとダイナミックストレッチが立ち幅跳びに及ぼす効果」

【現在の研究テーマ】

高強度運動後の血中乳酸の使われ方について

岡田安芸子（藤村安芸子）

【学術論文】

「朧月夜の出家」（2015年1月、『駿河台大学論叢』第49号，1—25頁）。

【書評】

宮野真生子著『なぜ、私たちは恋をして生きるのか』ナカニシヤ出版，2014年（2014

年9月20日，図書新聞)

【口頭発表】

「儀礼にこめられた願いー『三宝絵』と『源氏物語』ー」(2015年3月，物語研究会ミニ・シンポジウム「<仏教的>な思想・文化と物語」，於日本大学)

【その他】

ブックトークイベント「恋する「私」を哲学するー『なぜ，私たちは恋をして生きるのか』」ディスカッサント (2015年1月19日，於東京経済大学)

【現在の研究テーマ】

仏教を中心とした日本倫理思想史

櫻坂 英子

【著書】

櫻坂英子. 巖島幸夫・横田正夫編著『心理学概説-心理学のエッセンスを学ぶ』. (2014年3月 啓明出版)，担当部分は「第10章 社会 トピックス1，2」. pp198-199.

櫻坂英子. 土肥伊都子編著『自ら挑戦する社会心理学』. (2014年11月 保育出版)，担当部分は「第7章 あの人の態度をかえたい」 pp84-89.

【論文】

櫻坂英子「大学生の日本語学習動機と対日イメージの検討ー香港と中国カンの比較ー」 『第9回国際日本語教育・日本研究シンポジウム大会論文集編集会編(電子ジャーナル)』 (2014年11月 ココ出版. 査読あり)

【口頭発表】

永作稔・櫻坂英子. 「大学2年生に対するキャリア教育科目の効果測定VーCATVプロット分析による検討ー」. (2014年11月 日本教育心理学会第56回総会大会，於神戸大学).

永作稔・櫻坂英子. 「大学生のキャリア教育科目の効果に関する追跡調査ー授業後のCAVT得点と進路状況の関連ー」(日本キャリア教育学会第36回研究大会 2014年11月 於琉球大学).

櫻坂英子. 「心理学実践におけるジェンダー」. シンポジウム指定討論者

企画代表者：増井秀樹・宇井美代子 (日本心理学科第78回大会2014年9月 於同志社大学).

Eiko Oaska. Being Convivial: Resilience and the Difference of the Woman's

Body. Cultural Typhoon June, 2014. International Christian University.

Eiko Osaka. A qualitative study of Japanese Language Education : the case studies of female teachers in Korea. Sydney International Conference on Japanese Language Education (ICJLE) and the national Symposium: Japanese language Education. July, 2014 Sydney University.

櫻坂英子. 映画「ヘルタースケルター」にみる外見格差に関する社会心理学研究. (国際日本語・日本語教育学会. 第10回2014年11月 於香港大学).

【その他】

櫻坂英子. 外見格差に関する社会心理学的検討. 平成27年度飯能市教員研修. (2014年6月 於 飯能教育センター)

【現在の研究テーマ】

米国占領期の日本の心理学, ジェンダーとキャリア, 日本語教師とキャリアに関する質的研究

小俣 謙二

【学術論文】

・「知人レイプ被害者に対する第三者の態度を規定する要因—対処可能性と共感の役割」(2014, 駿河台大学論叢, 48, 85-103)

・「対人・社会環境(空間行動).」(2014, 下山晴彦代表編集, 「誠信書房心理学事典」25章「環境」担当執筆, 812-815)

【口頭発表】

・「第三者の性犯罪被害者に対する態度と共感性の関係」(2014年9月, 日本犯罪心理学学会第52回大会, 於, 早稲田大学)

・「万引き防止における法と心理～未然に万引きを防止することの意義と効果～」(ワークショップにおける指定討論者として発表)(2014年10月, 法と心理学会第15回大会, 於, 関西学院大学)

・「居住環境に関する環境心理学的研究の試み」(ワークショップにおける指定討論者として発表)(2015年3月, 日本環境心理学会第8回大会, 於, 駿河台大学お茶の水キャンパス)

【社会活動】

・「犯罪者・犯罪被害者に対する理解と支援」朝霞市中央公民館人権教育講座(2015, 1月27日, 於, 朝霞市)

・「子どもを守るために家庭・地域でできること～子どもが犯罪に巻き込まれないように～」飯能東青少年健全育成の会 「人権研修会」(2015, 2月13日, 於, 飯能市)

【現在の研究テーマ】

暴力と攻撃行動ならびに地域防犯活動に関する犯罪社会心理学的研究

川邊 讓

【口頭発表】

「発達障害者による犯罪・触法行為の外形的特徴について—新聞データベースの分析—」(2014年9月, 日本犯罪心理学会第52回大会, 於早稲田大学)

「日常的被害場面における許しと精神的健康性との関連について」(2014年9月, 日本犯罪心理学会第52回大会, 於早稲田大学)

「少年犯罪に対する認知の背景」(2014年10月, 日本犯罪社会学会第41回大会, 於京都産業大学)

【社会活動】

韓国少年政策学会(兼少年非行防止政策韓日学術交流会)において基調講演「日本における神経発達症群の非行」(2014年10月, 於京畿大学)

内閣府平成26年度子ども・若者育成支援, 中国四国ブロック研修会において基調講演「思春期と非行」及び研修講師(2014年9月, かがわ国際会議場)

内閣府子ども・若者育成支援施策点検評価会議座長代理

人事院試験専門委員(法務省専門職員採用試験人間科学担当)

日本心理学諸学会連合理事

日本犯罪心理学会常任理事・常任編集委員

日本矯正医学会評議員

日本交流分析学会理事

日本人事試験研究センター専門委員

日本臨床心理士養成大学院協議会代議員

東京臨床心理士会副会長・倫理委員長

裁判員裁判のための対人援助専門職

東京臨床心理士会研修講師 1回

法務省矯正研修所東京支所研修講師 3回

法務省東京矯正管区研修講師 1回

日本更生保護協会研修講師 1回

日本プライマリタルカウンセリング協会研修講師2回

【現在の研究テーマ】

- 1 犯罪・非行を巡る諸問題
- 2 心理臨床実践を巡る諸問題

木塚 隆志

【翻訳】

カスパー・シュヴェンクフェルト「人間の三種の生について」(『キリスト教神秘主義著作集 第12巻 十六世紀の神秘思想』2014年5月, 教文館, pp. 6-152)

【現在の研究テーマ】

ヨーロッパを中心とする神秘思想, 終末思想

清海 節子

【学術論文】

「民話の構造と反義性」(2014年7月 『駿河台大学論叢』 駿河台大学教養文化研究所 第48号, pp. 27-60)

「個人名となぞなぞに探る 日本語に於ける『1』の属性と用法」(2014年10月 『比較文化研究』 日本比較文化学会 第113号, pp. 25-34)

「『数』の背後にある意味 - 『なぞなぞ』と『ことわざ』から考える数詞の日英比較-」(2015年1月 『駿河台大学論叢』 駿河台大学教養文化研究所 第49号, pp. 125-159)

【その他】

「グローバル化と会話力」(『埼玉新聞2014年4月24日刊』 県内大学発「経世済民」199. 駿河台大学 (29))

【現在の研究テーマ】

意味論, 反義語, 数詞

久我 晃広

【社会活動】

「ホッケーの技術」(2014年9月, 平成26年度公益財団法人日本体育協会公認コーチ養成講習会ホッケー競技, 山梨学院大学)

「指導者養成・活動事業(講習会・研修会等)の企画・立案について」(2014年12

月，平成26年度公益財団法人日本体育協会公認スポーツ指導者講師競技別全国研修会ホッケー競技，山梨学院大学)

「競技力（国内・国際）の情報収集と分析・活用」（2015年1月，平成26年度公益財団法人日本体育協会公認上級コーチ養成講習会ホッケー競技，天理大学)

「コーチの役割・制度（概論，管理論等）」（2015年2月，平成26年度公益財団法人茨城県体育協会公認指導員養成講習会ホッケー競技，東海高校)

「ホッケーのフレームワーク」（2015年2月，平成26年度公益財団法人茨城県体育協会公認指導員養成講習会ホッケー競技，東海高校)

「一貫指導体制に基づく指導法」（2015年2月，平成26年度公益財団法人茨城県体育協会公認指導員養成講習会ホッケー競技，東海高校)

【その他】

女子ホッケー2020ターゲットエイジ（21歳以下）日本代表チーム ニュージールランド遠征 コーチ ニュージールランド・オークランド 2015. 2. 23. -3. 5.

【現在の研究テーマ】

ホッケー競技におけるゲーム分析

黒田 基樹

【著書】

『足利氏満とその時代〈関東足利氏の歴史2〉』（編著）（戎光祥出版，2014年4月，総頁270)

『山内上杉氏〈シリーズ・中世関東武士の研究12〉』（編著）（戎光祥出版，2014年5月，総頁419)

『武蔵上田氏〈論集戦国大名と国衆15〉』（編著）（岩田書院，2014年11月，総頁292)

【学術論文】

「岩付衆「松野文書」の検討」（『埼玉地方史』70号，2014年10月）28-55頁

【研究ノート】

「忍成田氏の国衆化をめぐる」（『地方史研究』370号，2014年8月）15-18頁

「北条氏邦と越相同盟」（鉢形城歴史館10周年記念特別展図録『関東三国志 越相同盟と北条氏邦』鉢形城歴史館，2014年10月）51-58頁

「上杉謙信の佐野攻めと武蔵」（企画展図録『上杉謙信がやってきた』佐野市郷土博物館，2015年2月）100-104頁

【口頭発表】

「岩付衆「松野文書」の検討」(戦国史研究会415回例会, 2014年5月)

【社会活動】

(講演)

「越相同盟における由良氏の役割」(第14回金山歴史講演会, 太田市教育委員会, 2014年4月)

「長尾景春と鉢形城」(鉢形城歴史館開館10周年記念歴史講演会, 2014年6月)

「上杉顕定と鉢形城」(鉢形城歴史館開館10周年記念歴史講演会, 2014年7月)

「室町時代から戦国時代へ」(神奈川県立金沢文庫「中世後期の金沢・鎌倉」県立機関活用講座, 2014年7月)

「北条氏邦と鉢形城」(鉢形城歴史館開館10周年記念歴史講演会, 2014年8月)

「東国から見る中近世移行期」(歴史教育者協議会第66回全国大会・地域に学ぶ集い, 2014年8月)

「小田原北条氏の東国統治」(港郷土資料館講座「東国の戦国時代」, 2014年11月)

「山内・扇谷両上杉氏の攻防」(埼玉県立嵐山史跡の博物館企画展関連講演会, 2015年1月)

「戦国大名の危機管理」(いなべ市市民大学講座, いなべ市教育委員会, 2015年2月)

「上杉謙信の佐野攻めと武蔵」(唐沢山城跡国指定史跡化記念シンポジウム「上杉謙信がやってきた」, 佐野市教育委員会, 2015年3月)

【現在の研究テーマ】

日本中近世移行期社会論

孔 炳龍

【著書】

孔炳龍『新版 財務会計論』(共著)(2014年4月, 税務経理協会)

【学術論文】

孔炳龍「公会計の財務諸表開示の指針について - 飯能市財務4表の検討を中心として - 」(2014年9月『駿河台大学経済研究所所報』, 第17号, 51-74頁)

孔炳龍「IFRSアドプションの影響-韓国の事例を参考に」(2015年3月『経理研究』, 第58号, 291-308頁)

【現在の研究テーマ】

会計社会学, 一般意味論, NLP, 行動経済学, 会計情報の有用性, 減損会計, の

れん会計

狐塚 賢一郎

【社会活動】

飯能市「健康・体力づくり市民会議」委員

埼玉県ラグビーフットボール協会 大学部会広報委員

大学体育連合埼玉県支部理事

関東大学ラグビーフットボール連盟理事

日本コーディネーショントレーニング協会監事

飯能市立保育所（9保育所）巡回コーディネーショントレーニング教室（10回）
（2014年5月～2014年11月）

飯能市立加治東小学校 学校保健委員会研修会「コーディネーショントレーニング」
（2014年10月1日（水））

飯能市子育て支援センタードングリルーム「わくわくフェスタ2014」親子
コーディネーション（2014年10月11日（土））

飯能市体育協会 「コーディネーショントレーニング教室」（2014年12月12
日（金））

飯能市立名栗中学校 学校保健委員会研修会「体と心をほぐすコーディネーション
トレーニング」（2015年2月6日（金））

飯能市スポーツ少年団リーダー研修会「コーディネーショントレーニング体験
会」（2015年3月14日（土））

【現在の研究テーマ】

コーディネーショントレーニングによる幼児、小学生の運動能力、コミュニケ
ーション能力向上

コーディネーショントレーニングによるラグビーの競技能力向上

小林 将輝

【著書】

『グリム童話の旅—グリム兄弟とめぐるドイツ』（単著）（2014年8月，小澤昔ばなし
研究所）

【社会活動】

講演「昔話の構造」（2014年7月，小澤昔ばなし研究所主催市民講座「金沢昔ばなし

し大学」／2015年2月，同主催「広島昔ばなし大学」，2015年3月，同主催「奈良昔ばなし大学」)

公開講座「語られてきた物語—昔話の特徴とメッセージ」(2014年12月，山梨子ども図書館主催「子どもの本の専門家養成講座」)

【その他】

雑誌記事「グリム兄弟の足跡をたずねて(28)-(30)」(2014年4，10月，2015年1月，小澤昔ばなし研究所発行『子どもと昔話』59，61，62号)

【現在の研究テーマ】

ドイツ旅行文学，グリム童話，観光の理論

小林 奈穂美

【社会活動】

日高市都市計画審議委員会

旅行産業経営塾 OB 会役員

模擬授業「ディズニーランドの魅力」8月8日駿河台大学オープンキャンパス

高校出張授業「ディズニーランドからアメリカ文化を見る」11月18日県立山梨高等学校

【現在の研究テーマ】

観光産業における人材育成

低学年向けキャリア教育の手法と教材開発

古曳 牧人

【社会活動】

社団法人日本社会福祉士会 リーガル・ソーシャルワーク研究委員会委員

日本犯罪心理学会 編集委員

日本犯罪心理学会 関東地区理事

【現在の研究テーマ】

犯罪者に対する福祉的支援

五味 久美子

【社会活動】

NPO 法人埼玉児童思春期精神保健懇話会理事

【その他】

「臨床心理士へのことはじめ6」(2014年11月)

「臨床心理士へのことはじめ7」(2015年2月)

【現在の研究テーマ】

心理療法, 心理検査

佐古 年穂

島原 知大

【社会活動】

駿河台大学公開講座「やさしい英会話を楽しもう！」(2014年11月15日, 22日, 於駿河台大学飯能キャンパス)

【現在の研究テーマ】

19世紀イギリス文学・文化, 英米演劇, 英米映画

角田 京子

【学術論文】

陳坤昊, 角田京子「在日中国人留学生における異文化適応と青年期分離個体化」(2015年2月, 『こころと文化』第14巻, 第1号, pp. 58 - 72)

【口頭発表】

「最近20年の女性のこころと文化—ミソジニーからフィロジニーへ」(2014年6月, 第21回多文化間精神医学会, 長崎)

【社会活動】

「臨床心理学入門—エディプス・コンプレックス」(2014年10月, 出張講義, 埼玉県立羽生第一高等学校)

【現在の研究テーマ】

統合失調症のアンビヴァレンスとセンス・オブ・エージェンシーについての精神病理学研究

多文化的状況における深層心理の変容と臨床的表出の変化の研究

絵画の美学的価値と精神病理学的背景

高岸 百合子

【学術論文】

「反犯罪性思考プログラムの受講が受刑者の怒りの統制と問題解決法に与える影響——認知行動モデルによる一般改善指導の効果の検討——」（2014年、『犯罪心理学研究』第52号，pp. 31 - 46）

【口頭発表】

「認知処理療法の理論と治療内容」（2014年5月，シンポジウム：日本における認知処理療法の可能性・トラウマティック・ストレス学会，於福島）

【社会活動】

講演「断酒後の困難に対処する」（2014年5月，湘南平塚断酒新生会一般酒害相談研修会，於神奈川）

講演「イヤな気持ちとサヨナラする講座」（2014年9月，秩父保健所主催講演会，秩父市福祉女性会館）

講演「こころのメンテナンスの話」（2014年10月，出張講義，豊島学院高等学校）

講演「コミュニケーションのヒント」（2015年1月，出張講義，立川女子高等学校）

講演「アルコール使用障害からの回復を支えるために」（2015年3月，豊岡プチ大学，駿大ふれあいハウス）

【現在の研究テーマ】

心理学の視点を生かした援助の実践とその効果の検討

瀧口 晴美

【その他】

テルアビブ大学（イスラエル）英語教育視察研修（2014年）

【現在の研究テーマ】

Mindfulness teaching and English education in university

竹中 彌生

【現在の研究テーマ】

江戸時代末期から明治の日本とヨーロッパの文化交流

ロンドンのオスカーワイルド

現代演劇に現れたイギリスの社会

長尾 建

【学術論文】

「高村光太郎『道程』前期論一卷頭三作品の解釈を中心として―」（「国語と国文学」平26年10月）

【その他】

「研究動向 高村光太郎」（「昭和文学研究」平27年3月）

【現在の研究テーマ】

高村光太郎を中心とした日本近現代詩歌

永作 稔

【学術論文】

永作稔「心理学を活かしたキャリア教育教材の開発と実践」（2015年3月，第 88巻（1号）『進路指導』23-30頁）

【研究ノート】

永作稔「主体性・自主性が育つ要因：三つのやる気スイッチで自ら学ぶ意欲を引き出す」（2014年10月，『児童心理』第68巻（15号），83-87頁）

【口頭発表】

渡邊篤・永作稔「外的没入特性とネガティブな反すうおよび気晴らしの関係―強迫傾向や抑うつとの関連性から―」（2014年9月，日本心理学会第78回大会 於 同志社大学）

永作稔・纒坂英子「大学2年生に対するキャリア教育科目の効果測定 V-CAVT プロット分析による検討―」（2014年11月，日本教育心理学会第56回総会 於 神戸国際会議場）

永作稔・纒坂英子「大学生のキャリア教育科目の効果に関する追跡調査～授業後のCAVT得点と進路状況の関連～」（2014年11月，日本キャリア教育学会第36回研究大会 於 琉球大学）

【社会活動】

日本キャリア教育学会学会誌編集委員会委員

日本キャリア教育学会研究推進委員会委員

中部大学キャリア支援担当教員・キャリア支援課職員対象研修会講師 「動かない学生，対応に苦慮する学生へのアプローチ」 2015年2月10日

飯能市手をつなぐ育成会講演会講師「こころとからだの切り替えスイッチをさが

してみよう～もやもやから距離を置くためのヒント」 2015年3月11日

飯能市支援を必要とする子どもを持つ親の会げんきっず講演会講師 「パパと一緒に学べる子育てのヒント～戦略的にかかわりが笑顔を生み出す」 2015年3月14日

【現在の研究テーマ】

青年期のキャリア発達 キャリア選択と適応における心理的支援 子育て支援

長橋 雅俊

【社会活動】

日英・英語教育学会 事務局兼実行委員長 (2012年10月～2014年9月)

日英・英語教育学会 論文査読 (2012年度～2014年度現在)

関東甲信越英語教育学会 マルチメディア委員 (2012年4月～現在)

【現在の研究テーマ】

アカデミック・ライティング

リメディアル教育

e-learning

信岡 奈生

【現在の研究テーマ】

中央アンデスの宗教

朴 昌明

【学術論文】

「新宿区大久保地域におけるコリアンマーケット—『発展』と『試練』—」『コリアン・スタディーズ』(2014年6月, No. 2, 15-31頁)

【口頭発表】

“Female Non-regular Work in Korea’s Banking Sector: Personnel Management & Labor Relations”, Gender Dimensions of Non-standard Work: A Comparative View 1st Workshop, in Ewha Woman University, September 19, , 2014.

【現在の研究テーマ】

韓国の労働経済, 人的資源管理

原 聰

【学術論文】

顔の再認における同調 (巖島行雄・仲真紀子と共著)

『日中法と心理学の課題と共同可能性』(浜田寿美男・馬嶺・山本登志哉・片成男編著) 北大路書房 178-201.

巖島鑑定に関するコメント—フィールド実験の意味を考える

法と心理 14巻1号 29-30.

【社会活動】

埼玉県警察学校講師 「歪みのない取調べのための認知心理学」埼玉県警捜査主任等定期講習 6月

埼玉県警察学校講師 「人物識別手続」埼玉県警捜査主任等定期講習 2月

神奈川県警察学校講師 「目撃証言の危険性」神奈川県警捜査幹部専科 6月

神奈川県警察学校講師 「足利事件虚偽自白」神奈川県警捜査幹部専科 10月

警察庁警察大学校講師 「事実聴取のための認知心理学」警察庁被害者支援専科 6月

筑波大学心友会講演 「刑事司法の実際に関わって—法と心理学の仕事」 9月

【現在の研究テーマ】

目撃証言と自白の心理学

平井 純子

【学術論文】

エコツアーリズムでの国産アロマの活用—飯能市におけるエコツアーの事例から—, 駿河台大学論叢 第49号, 187-195頁, 2015/01

【口頭発表】

エコツアーリズムの推進と地域—埼玉県飯能市を事例に— (人文地理学会, 広島大学, 2014/11/09)

楽山人塾—地域資源を活用するための学生と名栗住民との協働— (環境教育関東ミーティング, 2015/02/28)

【社会活動】

彩の森入間公園自然観察会（いるま環境フェア，2014/06）
駿大の里山で秘密基地づくり（子ども大学はんのう，2014/07）
南極見聞録（豊岡プチ大学，2014/07）
飯能の里山を作る・歩く（東京シニア大学，2014/07）
身近な地域資源を活かすヒント（埼玉農林振興センター研修，2014/08）
入間川 水辺観察会（入間川流域地区活動組織，2014/08）
飯能の地域活性化について（FunSpace 株式会社，2014/09）
地域を創るエコツーリズム・飯能（駿大・地域フォーラム講演会，2014/10）
飯能市におけるエコツーリズムの取り組み（川崎市産業観光シンポジウム，
2015/03）
マチから見える田舎の魅力（名栗公民館・なぐり広場主催講演会，2015/03）
研究者から学ぶこの地域の現状と未来（飯能青年会議所・例会，2015/03）
地域資源活用術（入間市市民活動センター研修会，2015/03）
FM NACK5出演（2014/10）
エコツアー企画運営（駿大の里山シリーズ，ヤマムスメが行くシリーズほか）
飯能市エコツーリズム推進協議会 会長
しれとこ100平方メートル運動推進関東支部・役員
駿大・地域フォーラム運営委員
名栗地区活性化検討委員会 委員
入間川流域地区活動組織 役員
飯能市林業振興対策協議会 委員
【現在の研究テーマ】
エコツーリズム，環境教育，観光地理学

廣野 行雄

【その他】

「今だからこそ，読んでほしい，心に残るこの一冊」松浦友久著『漢詩一美のありか』 「東方」400号2014年6月，東方書店刊

【現在の研究テーマ】

- 1，中国当代文学と魯迅の文学観
- 2，日本文化における中国文化の影響について

マーティン・A・フォールズ

【現在の研究テーマ】

解放された江戸社会で急変化を見せた化政時代の絵師達が一人一人の個性をどのように表現したかの研究。その仲、人気を得た円山四条派の代表者の一人として、東海道、中山道、京都、丹後地方で活躍した鈴木南嶺（1775-1844）の様式を画譜、印譜等を通して考察し、まとめる作業中である。

福田 二郎

【現在の研究テーマ】

20世紀英国小説，ヨーロッパ思想

福永 昭

【社会活動】

「バンコクで1年暮らす」（2014年12月，ふるさと喜楽学，於駿河台大学）

【現在の研究テーマ】

旅行管理者教育，地域の観光開発

星川 熙

【現在の研究テーマ】

微小生物の運動，エネルギー基礎論

本間 邦雄

【現在の研究テーマ】

現代文明とフランス思想，比較思想

増田 久美子

【学術論文】

『共和国の母』から『慈悲深き帝国』時代の女性たちへ——二つの版の『ノースウッド』にみるセアラ・ヘイルの思想的変遷と『慈善』——（2015年3月『アメリカ研究』第49号，135頁-156頁）

【口頭発表】

「リベリアを描く女たち——アンテベラム期米国の白人女性によるテキストと

『アフリカ帰還』運動の喧伝——」（2014年6月，第64回日本西洋史学会大会，立教大学池袋キャンパス）

【現在の研究テーマ】

19世紀アメリカ女性文学

増田 珠子

【口頭発表】

「Tom Stoppard, *Arcadia* について」（2014年7月，現代演劇研究会，於東京瓦会館）

【その他】

『イギリス文化事典』（2014年11月，丸善出版）項目執筆。イギリス文化事典編集委員会編（編集委員長・川成洋）。担当は「5. 演劇」の「トム・ストッパード——言葉と知性のアクロバット」（pp. 242-3），「ドゥルリー・レーン劇場」（pp. 246-7）。

【現在の研究テーマ】

イギリス演劇，児童文学，児童演劇

邑木 隆二

【社会活動】

本学陸上競技部と近隣高等学校との練習・交流会

入間市陸上教室

【現在の研究テーマ】

陸上競技における大学卒業後の競技活動方法の模索

スプリンター（女子選手）の100mにおける動作分析及び比較

門馬 幸夫

【現在の研究テーマ】

ユルゲン・ハーバーマスの研究，部落問題，正法眼蔵のデータベース化の研究

山下 尚一

【学術論文】

「リズム概念の語源について——アルキロコスと人間の倫理」（2015年1月，『駿河台大学論叢』49号，27-41頁）

【口頭発表】

「リズム概念の語源について——かたちとしてのリズム」(2014年6月, 駿河台大学教養文化研究所研究発表会, 於駿河台大学)

【現在の研究テーマ】

リズム概念の思想史

山本 耕一

【その他】

「『マルクス 資本論の思考』をめぐって」(熊野純彦との対談, 2014年4月1日, 『情況』第四期三卷二号, 6-25頁)

【現在の研究テーマ】

ドイツ思想史・ヘーゲルの思考の射程

油井 恵

【現在の研究テーマ】

言語とカテゴリー認知, バイリンガリズムとアイデンティティ

葉 紅

【翻訳】

「狡猾な父親」原作者 姚鄂梅 『中国現代文学 14号』ひつじ書房 2015年春上梓

【社会活動】

2006年より毎月一回, 中国現代小説を読む会を開催し, 武蔵野市で行っている。2014年度は中国の女性作家の周潔茹氏の作品を取り上げています。

【現在の研究テーマ】

新聞《大公報》に取り巻く時代とそれによって育てられる作家蕭乾について展開する。

吉住 知文

【社会活動】

公開講座(豊岡プチ大学), 「熱帯林破壊」, 2014年7月19日, 駿大ふれあいハウス
公開講座(市民の大学IV), 「カースト制—その差別の実態と差別解消政策—」,

2014年11月22日，本学

【現在の研究テーマ】

インド森林政策史
開発教育

吉野 貴順

【社会活動】

- ◆ 日本フロアボール連盟常任理事（国際委員長・アンチドーピング委員長）
- ◆ アジア／太平洋フロアボール連合理事

【翻訳】

International Floorball Federation 「Rules of the Game Edition 2014」の
翻訳（「国際フロアボール連盟競技規則 フロアボール競技のルールとその解釈
2014年7月1日発効」，日本フロアボール連盟，2014年4月）

【フィールドワーク】

- ◆ 2014年6月「2014世界学生フロアボール選手権大会（シンガポール）」，日
本選手団団長・男女日本代表チーム監督（男子6位，女子5位）
- ◆ 2014年12月「2014男子世界フロアボール選手権大会（スウェーデン・ヨー
テボリ）」，日本代表チーム監督（15位）
- ◆ 2015年1月「2015女子アジア／太平洋フロアボール選手権大会（オースト
ラリア・メルボルン）」日本代表チーム監督（優勝：2015女子世界フロア
ボール選手権大会の出場権獲得）

【現在の研究テーマ】

- ◆ スピードスケート競技選手の体力と競技力との関係
- ◆ フロアボール競技選手の国際的競技力向上に関する実践的研究

吉野 瑞恵

【著書】

原岡文子・河添房江編『源氏物語煌くことばの世界』（共著）（2014年4月，翰林書
房）。担当論文は，「『源氏物語』が『とはずがたり』にもたらしたもの—有明の月の
造型をめぐる—」 pp558-581。

鈴木健一編『天空の文学史 雲・雪・風・雨』（共著）（2015年2月，三弥井書店）。
担当論文は，「『枕草子』の雪」，pp85-104。

【書評】

横井孝著『源氏物語の風景』（『国語と国文学』第91巻第8号，2014年8月），pp66-70。

【現在の研究テーマ】

日記文学における「公」と「私」の関わりについての研究

平安時代の文学と仏教思想の関わりについての研究

吉松 梓

【著書】

星野敏男，金子和正『野外教育入門シリーズ第5巻 冒険教育の理論と実践』（共著）（2014年5月，杏林書院）。担当部分は第5章「冒険教育とカウンセリング」37-46

【口頭発表】

「自然体験活動と心理臨床-事例から学ぶその5-」（2014年6月，日本野外教育学会第17回大会，於東京）

【社会活動】

埼玉県キャンプ協会 理事

【現在の研究テーマ】

悩みを抱える青少年を対象とした自然体験療法に関する研究

野外教育と大学生の社会人基礎力に関する研究

渡辺 裕子

【学術論文】

「第7回 JASE 調査からみえてきたもの」（単著）（2014年3月，『性の健康』 第12巻第2号，pp. 32-37）

「被災地の遠隔地からのボランティアに対するコスト意識と活動意向—防災訓練参加者調査から・そのⅡ—」（単著）（2014年9月，『駿河台経済論集』 第24巻第1号，pp. 1-25）

「被災地の遠隔地からのボランティアの問題と支援のあり方—東日本大震災における活動支援金受給団体の分析を通して—」（単著）（2014年11月，『社会福祉学』 第55巻第3号，pp. 106-117）

【現在の研究テーマ】

若者の行動と少子化に関する研究

震災による市民活動の変化に関する研究